

# 茂倉岳～谷川岳～万太郎山周回

山行日：2018.10.13～14 会山行 4 名参加 天候：晴れ 記：t h

コース：13日 東京/7:00－越後湯沢/8:10－登山口/8:55－矢場ノ頭/12:00－茂倉岳避難小屋/13:40 14日 6:05－肩ノ小屋/8:35－オジカ沢ノ頭/9:55－万太郎山/12:35－大バタテの頭 14:13－船窪/15:00－登山口/16:15

越後湯沢駅から 30 分ほどで茂倉新道登山口に料金 4,000 円。天候悪化予報にて数台のみ駐車あり

いきなり急登のはじまり



万太郎山～仙ノ倉山、谷川連峰の核心部が見えてきた



急登も矢場ノ頭まで、樹林限界を抜け出る



休憩中の団体さん今宵の宿は蓬ヒュッテとの事





右下に関越道と湯沢町が見える

トイレ棟が台風にて破損していた



茂倉岳山頂標識が倒壊していた





茂倉岳に  
朝陽が



目指す  
稜線には  
滝雲



肩の小屋宿泊者は 2 日間ほど天候悪化で停滞していたとの事  
これより万太郎山へ向きを変えていよいよ核心部へ





オジカ沢ノ頭の岩場



草原上の稜線だが小さなアップダウンが  
限りなくつづく



稜線上唯一の水場がある（左下へ）  
大障子避難小屋が見えている



大障子ノ頭からまたもや急降下して



万太郎山山頂は見えているが、山が大きくて一向に近づかない



谷川岳肩の小屋を振り返る





台風で道標が倒れていた



岩場を回り込みながら



ようやく万太郎山、12:35

避難小屋～肩の小屋間をのんびり歩き過ぎて  
しまい 1 時間の遅れを生じてしまった



下山口の土樽 PA が見えているが、この尾根吾作新道  
気合を入れて、標高差 1250m を慎重に一気に降りて行く





井戸小屋沢ノ頭  
標識が吹き飛んでいた



吾作新道の平坦なところはここのみ



下山口僅か手前でとうとう雨になった



無事に茂倉岳～万太郎山周回コース走破出来た事に感謝  
林道途中でタクシーに乗り込み越後湯沢駅へ、16:35

